

2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年2月4日
上場取引所 東

上場会社名 日本高周波鋼業株式会社
 コード番号 5476 URL <https://www.koshuha.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小椋 大輔
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員総務企画本部長 (氏名) 小谷 清久 TEL 03-5687-6025
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無： 無
 決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	27,547	△1.0	△644	—	△594	—	△734	—
2024年3月期第3四半期	27,838	△18.1	△1,127	—	△1,096	—	6,875	—

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 △758百万円 (—%) 2024年3月期第3四半期 6,907百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	△50.15	—
2024年3月期第3四半期	469.16	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期第3四半期	39,553	20,277	51.3	1,383.75
2024年3月期	38,958	21,768	55.9	1,485.48

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 20,277百万円 2024年3月期 21,768百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	0.00	—	50.00	50.00
2025年3月期	—	0.00	—		
2025年3月期（予想）				0.00	0.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無： 有

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	38,500	5.2	△600	—	△550	—	△650	—	△44.36

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：有
新規 一社、除外 一社（高周波精密株式会社）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期3Q	14,687,617株	2024年3月期	14,687,617株
② 期末自己株式数	2025年3月期3Q	33,625株	2024年3月期	33,229株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年3月期3Q	14,654,196株	2024年3月期3Q	14,654,741株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記予想に関する事項につきましては、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	8
(収益認識関係)	9
3. 第3四半期決算概要	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の我が国経済は、雇用・所得環境の改善や設備投資の持ち直しの動きがみられるなど、景気は緩やかな回復が続いております。一方、物価上昇の継続や金融政策の影響、海外においては、中国経済の懸念など先行き不透明な状況が続いております。

こうした経済環境の中、当社グループにおいては販売価格の改善効果や原燃料の価格下落に加えて、固定費の削減にも努めましたが、需要が低迷し、損益面では厳しい状況が続いております。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高275億4千7百万円（前年同期比1.0%減）、営業損失6億4千4百万円（前年同期は11億2千7百万円の営業損失）、経常損失5億9千4百万円（前年同期は10億9千6百万円の経常損失）、親会社株主に帰属する四半期純損失7億3千4百万円（前年同期は68億7千5百万円の親会社株主に帰属する四半期純利益）となりました。

各セグメントの業績は、次のとおりであります。

〔特殊鋼〕

工具鋼、特殊合金の売上数量が増加し、軸受鋼等の売上数量減少や工具鋼、特殊合金の品種構成悪化があったものの、売上高は214億3千1百万円（前年同期比2.4%増）となりました。損益面では、固定費の削減や原燃料価格の下落等はあったものの、軸受鋼等の数量減および工具鋼、特殊合金の品種構成の悪化をカバーするには至らず6億6千4百万円の営業損失（前年同期は10億8千6百万円の営業損失）となりました。

〔鑄鉄〕

自動車、建設機械向けの売上数量が減少し、売上高は61億1千6百万円（前年同期比11.5%減）となりました。損益面では、売上数量は減少したものの、販売価格の改善や固定費の削減および原燃料価格の下落により、1千9百万円の営業利益（前年同期比は4千万円の営業損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、売上債権や棚卸資産等の増加により、前連結会計年度末に比べ5億9千5百万円増加し、395億5千3百万円となりました。

負債合計は、未払法人税等が減少した一方で短期借入金が増加したことなどにより、前連結会計年度末に比べ20億8千6百万円増加し、192億7千5百万円となりました。

純資産合計は、親会社株主に帰属する四半期純損失の計上等により前連結会計年度末に比べ14億9千1百万円減少し、202億7千7百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期末の業績予想については2024年11月1日に公表した予想から修正しております。詳細は本日公表の「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

①2025年3月期の通期連結業績予想

売上高	38,500百万円	（前回予想	39,000百万円）
営業利益	△600百万円	（前回予想	150百万円）
経常利益	△550百万円	（前回予想	200百万円）
親会社株主に帰属する			
当期純利益	△650百万円	（前回予想	100百万円）

②修正の理由

2025年3月期の連結業績予想数値につきましては、「特殊鋼」・「鑄鉄」セグメントとも需要が低迷し、11月に公表した売上高に対しても未達の見込みです。損益面につきましては、原燃料価格の下落があり、固定費の削減にも努めていますが、特殊鋼においては工具鋼、軸受鋼等での数量減少、特殊合金は数量を確保できる見通しながら工具鋼とともに品種構成が見通しに対して悪化すること、鑄鉄においては数量の減少により、営業損益、経常損益および親会社に帰属する当期純利益を前回発表から下方修正致します。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	166	183
受取手形及び売掛金	7,998	8,248
製品	3,769	3,660
仕掛品	5,585	6,340
原材料及び貯蔵品	7,612	7,522
その他	829	784
貸倒引当金	△12	△13
流動資産合計	25,949	26,725
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具（純額）	3,695	3,576
土地	4,304	4,304
その他（純額）	2,748	2,828
有形固定資産合計	10,748	10,709
無形固定資産	142	139
投資その他の資産		
投資有価証券	895	830
その他	1,248	1,181
貸倒引当金	△25	△32
投資その他の資産合計	2,117	1,979
固定資産合計	13,008	12,827
資産合計	38,958	39,553

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,567	2,766
電子記録債務	4,215	3,988
短期借入金	2,110	6,116
未払法人税等	1,945	17
賞与引当金	354	100
営業外支払手形	215	398
その他	1,712	1,520
流動負債合計	13,121	14,908
固定負債		
長期借入金	—	197
再評価に係る繰延税金負債	971	971
退職給付に係る負債	2,936	3,089
その他の引当金	60	35
その他	99	73
固定負債合計	4,068	4,367
負債合計	17,189	19,275
純資産の部		
株主資本		
資本金	12,721	12,721
利益剰余金	6,891	5,424
自己株式	△39	△39
株主資本合計	19,573	18,105
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	197	151
土地再評価差額金	2,202	2,202
退職給付に係る調整累計額	△204	△181
その他の包括利益累計額合計	2,195	2,171
純資産合計	21,768	20,277
負債純資産合計	38,958	39,553

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	27,838	27,547
売上原価	26,206	25,644
売上総利益	1,631	1,903
販売費及び一般管理費	2,758	2,547
営業損失(△)	△1,127	△644
営業外収益		
受取配当金	71	81
受取賃貸料	11	10
その他	21	11
営業外収益合計	104	102
営業外費用		
支払利息	57	29
売上債権売却損	10	15
その他	6	7
営業外費用合計	74	52
経常損失(△)	△1,096	△594
特別利益		
固定資産売却益	10,112	30
投資有価証券売却益	35	—
特別利益合計	10,148	30
特別損失		
固定資産処分損	67	28
減損損失	75	47
事業整理損	118	—
特別損失合計	261	75
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	8,790	△638
法人税、住民税及び事業税	1,879	△5
法人税等調整額	36	101
法人税等合計	1,915	96
四半期純利益又は四半期純損失(△)	6,875	△734
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	6,875	△734

（四半期連結包括利益計算書）
（第3四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2023年4月1日 至 2023年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）
四半期純利益又は四半期純損失（△）	6,875	△734
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	10	△46
退職給付に係る調整額	22	22
その他の包括利益合計	32	△23
四半期包括利益	6,907	△758
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	6,907	△758
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	766百万円	743百万円

(セグメント情報等の注記)

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書 計上額(注)
	特殊鋼	鋳鉄	計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	20,929	6,909	27,838	—	27,838
外部顧客への売上高	20,929	6,909	27,838	—	27,838
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	20,929	6,909	27,838	—	27,838
セグメント損失(△)	△1,086	△40	△1,127	—	△1,127

(注) セグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

当社の連結子会社である高周波精密株式会社における事業再構築及び株式会社カムスにおける営業拠点の集約により、保有している機械装置等が遊休化したことから、「特殊鋼」セグメントにおいて固定資産の減損損失75百万円を計上しております。

II 当第3四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書 計上額(注)
	特殊鋼	鋳鉄	計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	21,431	6,116	27,547	—	27,547
外部顧客への売上高	21,431	6,116	27,547	—	27,547
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	21,431	6,116	27,547	—	27,547
セグメント利益又は損失(△)	△664	19	△644	—	△644

(注) セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

当社の連結子会社である株式会社カムスにおける機械加工部門の見直しにより、保有している機械装置が遊休化したことから、「特殊鋼」セグメントにおいて固定資産の減損損失47百万円を計上しております。

（収益認識関係）

顧客との契約から生じる収益を分解した情報は、「注記事項（セグメント情報等）」に記載のとおりであります。

3. 第3四半期決算概要

2025年2月4日
日本高周波鋼業株式会社

2025年3月期 第3四半期決算概要

連 結

1. 当四半期の業績（累計）と通期予想

（単位：百万円、％）

摘要	当期 25年3月期 第3四半期	（対前年同期）		前年同期 24年3月期 第3四半期	通期予想 25年3月期
		増減額	増減率		
売上高	27,547	△290	△1.0%	27,838	38,500
営業利益	△644	482	－%	△1,127	△600
経常利益	△594	502	－%	△1,096	△550
親会社株主に帰属する 四半期（当期）純利益	△734	△7,610	－%	6,875	△650

設備投資	759	215	39.6%	544	1,040
減価償却費	743	△22	△2.9%	766	1,010

2. セグメント別売上高・営業利益（累計）

【製品・サービス別】

（単位：百万円）

摘要	当 期		前年同期		増 減	
	25年3月期第3四半期		24年3月期第3四半期		売上高	営業利益
	売上高	営業利益	売上高	営業利益		
特殊鋼	21,431	△664	20,929	△1,086	502	422
鋳鉄	6,116	19	6,909	△40	△793	60
計	27,547	△644	27,838	△1,127	△290	482

【海外売上高】

（単位：百万円、％）

摘要	当 期		前年同期		（対前年同期）	
	25年3月期第3四半期		24年3月期第3四半期		増減額	増減率
	売上高	連結売上高比	売上高	連結売上高比		
アジア	3,901	14.2%	2,988	10.7%	913	30.6%
その他の地域	179	0.7%	23	0.1%	156	677.2%
計	4,081	14.8%	3,011	10.8%	1,070	35.5%
連結売上高	27,547		27,838		△290	△1.0%

3. 経常利益増減益要因（前年同期比）

（単位：億円）

増 益 要 因	金額	減 益 要 因	金額
1. 販売価格改善	2	1. 売上数量構成差	10
2. 原燃料価格下落	6		
3. 固定費減	4		
4. 金型事業整理影響	3		
計 (A)	15	計 (B)	10
		差引 (A)-(B)	5